

クローズアップ

# サービス付き高齢者向け住宅「あんじゅ荒子」



建物外観

高橋 浩

(Hiroshi Takahashi)

日本オーチス・エレベータ株式会社  
西日本支社中部支店 新設営業課

## 1. はじめに

愛知県東部の中核都市、愛知県岡崎市は徳川家康ゆかりの史跡の町、そして東海道の交通・産業の要衝として知られる町です。この岡崎市荒子にサービス付き高齢者向け住宅「あんじゅ荒子」が開設され、入居者を迎え入れています。

サービス付き高齢者向け住宅とは、高齢者の住居の安定確保に関する法律に基づくもので、近年各地で建設されています。

「あんじゅ荒子」は、持続可能な自然と人との共生の願いが込められた木造建物で、入居者に木の香りが漂う快適な居住空間を提供します。そしてここでは、介護サービスが受けられることはもとより、今回紹介する「高齢者にやさしいエレベーター」を採用いただくなど高齢者が安心して居住できるよう様々な配慮がされています。

このエレベーターが、入居者や従業員の方々の毎日の笑顔に貢献できることを願っています。

## 2. 建物概要

所在地：愛知県岡崎市法性寺荒子16

建築主：株式会社 犬塚石材本店

運営会社：株式会社 あんじゅ

設計・監理：株式会社 アーキビジョン21

施工：株式会社 アーキビジョン21

建物用途：サービス付き高齢者向け住宅

敷地面積：1,446.6㎡

延床面積：1,373.2㎡

構造：木造（但し昇降路は鉄骨造）

建物高、軒高：8.701m, 6.375m

工期：2014年11月～2015年5月

竣工日：2015年5月

## 3. 昇降機設備

「高齢者にやさしいエレベーター」として以下のような配慮がされています。

積載は700kg定員10名、かごの寸法は幅900mm、奥行2,000mmです。JIS A 4201の標準寸法ではないのであまりなじみ深い寸法ではありませんが、車椅子利用者2名が同時乗車でき、また必要に応じてストレッチャーを載せることができるエレベーターを、最小限の設置スペースで実現するために採用いただきました。

かご内操作盤を側面に設けたことにより、出入口の幅寸法とかご幅寸法の差を小さくし、車椅子やストレッチャーの出し入れがし易くなりました。操作盤を側面に設けたことは、乗車したときに体の向きを180度振り返らせなくても行先階のボタンが押せるという利便性もあります。

行先階ボタンを押すときに使用しやすい入口近くの縦型手摺と、かごの奥への移動に配慮した横型手摺の2つをL型に配置して安心して乗車できるようにしました。

高齢者の多くが、ゆっくり話すことを求めていることに

クローズアップ

配慮し、かご内の音声案内を通常のエレベーターに比べて遅くし、耳が不自由な方にも聞こえやすくしました。

主索はフラットベルトを使用しています。ベルトの中の鋼製の素線の電気抵抗をモニターすることにより長年の使用による劣化をいち早く検知することができ、適切に主索を交換、保守できるので安心して乗れるエレベーターです。

駆動システムはこのクラスのエレベーターでは実績が少ない電力回生方式を採用しました。無負荷で上昇するときなどに発生する回生電力を空調や照明など建物内部で無駄なく活用することができます。潤滑油を使わないガイドシュー、LED照明の採用と併せて環境にも配慮したエレベーターになっています。



エレベーター全景



エレベーターホール



主操作盤と手摺



横型副操作盤と鏡



乗場操作盤

号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
1	乗用	インバーター	乗合全自動方式	700	10	30	1	2(1, 2)	オーチス	